

ドキュメンタリー

落語 ダンス

デフアート

映画

ショートコント

第19回さかの映像祭

映像作品

募集

アニメーション

ドラマ CG

舞台

手話ポエム

スマホ動画もOK!

ジャンルは自由!

15秒からの作品もOK!

応募締切

11月14日(月)

募集概要

- 15秒～20分以内
- 2年以内に制作したもの
- 聴覚障害者が視覚的に理解できる作品
(手話や字幕をつけてください)
- 手話を知らない人が鑑賞できる作品
(手話には字幕をつけてください)

※詳細は裏面の「応募要項」をご覧ください

※さかの映像祭は2022年度も、新型コロナウイルス感染防止の観点から特別企画、映像作品コンクールの審査発表・上映をオンラインで行います。

配信スケジュール[予定]

〈応募作品の配信〉

2023年1月7日(土)～
「目で聴くテレビ」アーカイブにて配信
1月14日(土)～3月14日(火)
YouTube配信(期間限定)

〈大賞発表〉

2月19日(日)
オンライン(zoomウェビナー)配信
にて発表(予定)

特別企画を
予定!

YouTubeチャンネル「全国手話研修センター」



応募および
問い合わせ先

障害者放送通信機構『第19回さかの映像祭応募作品係』

FAX 06-6242-6502 TEL 06-6242-6501 メール yanagi@astem-co.co.jp(担当:柳)
〒530-0044 大阪市北区東天満2-7-12 スターポート2F



2022 年度 第 19 回さがの映像祭映像作品コンクール 応募要項

募集内容

ろう・難聴者が視覚的に理解できる作品（手話や字幕をつけてください）

- 手話を知らない人が鑑賞できる作品（手話には字幕をつけてください）
- 1団体（もしくは1個人）1作品
- 作品時間は15秒～20分以内（5分、10分の短い映像でも可）
- 作品は本編のみ（メイキング映像は入れないでください）
※イベントや映画の宣伝動画はご遠慮ください
- 制作して2年以内の作品に限ります

応募資格

- ろう・難聴者個人
- ろう・難聴者を含むグループ（学校等を含む）
- 聴覚障害者関連施設（聴覚障害者情報提供施設など）

応募方法

①下記エントリー用紙等にて、10月31日（月）までに 応募の意思をお知らせください

②「応募用紙」と「映像作品」をお送りください

映像作品はmp4データ、あるいはmovデータで書き出し、
下記の④か⑤のいずれかの方法で送ってください。

④DVDで送る

映像のデータをDVDに入れて、表面記載の住所に送ってください。
（※DVDに「焼き付ける」のではなく、USBに入れるようにデータを入れてください。
USBやSDカードに入れていただいても結構ですが、返却はできませんのでご了承ください。）
「応募用紙」も同封してください。

⑤メールで送る（Google driveやファイル便など）

お知らせいただくメールとは別に、「応募用紙」を必ずFAXしてください。
（メールは迷惑メールに振り分けられる恐れがありますので必ずFAXをお願いします。）

応募先：認定NPO法人障害者放送通信機構（送付先は表に記載）

応募用紙は全国手話研修センターのホームページからダウンロードできます。

<https://www.com-sagano.com/>



全国手話研修センター

注意事項

- ・応募作品は返却いたしません。
- ・公序良俗に反する作品については、出品をお断りする場合があります。
- ・著作権法に触れる作品については賞の選考から外します。詳しくは右の「作品に使用する著作権の処理について」を参考にしてください。
- ・万が一、損傷や紛失等の事故が発生しても責任は負いかねます。あらかじめご了承ください（送付時の梱包はくれぐれも厳重にしてください）。

応募作品は審査を行ない優秀作品を表彰します。目で聴くテレビやYouTubeでの配信は一次審査通過作品のみとすることがあります。

エントリー用紙（送信先：障害者放送通信機構 FAX 06-6242-6502）

注）作品タイトルや作品時間など、未定の場合は「未定」「予定」でかまいません。選択項目はいずれかにチェックを入れてください。

タ イ ト ル	ふりがな		作品時間(20分以内)		制作年(西暦)		
	※数字も含めてすべてにふりがなをつけてください。		分	秒	年		
応 募 区 分	いずれかに☑	ふりがな				年齢	聞こえの状況
	□ 個人						ろう・難聴者
連 絡 先	□ 団体	ふりがな	監督名	ふりがな	年齢	聞こえの状況	
						□ ろう・難聴者 □ 聴者	
連 絡 先	〒 -		FAX ()				
			電話 ()				
			Email				
			携帯アドレス				

*ご応募いただいた個人情報については個人情報保護法関係法令等を遵守し、「さがの映像祭」以外の目的に使用することはありません。

応募締切

2022年
11月14日（月）
当日消印有効

出品料
無料

■作品に使用する著作権の処理について■

- ◎著作権法上、著作権のある著作物を使用する場合は、応募者自身で使用許可を得て下さい。
- ◎個人や家庭内で楽しむ以外の目的で、ビデオ作品に個人の著作物を使用する場合は、その著作権者の許諾が必要です。著作物には、音楽、写真、絵画、小説、シナリオ、映画、レコード、放送、ビデオなどが含まれます。
- ◎商業施設や公共機関（駅など）などで撮影する場合も、個人で楽しむ以外は許諾が必要です。
- ◎著作権の承諾を得ていない映像や楽曲などを使用している場合、上映・放映ができないことがあります。
- ◎外国の音楽を使用するときは、外国の著作権者に直接または代理人を通した許諾交渉が必要です。

■応募作品の取り扱いについて■

- ◎主催者は「さがの映像祭」のPR等の目的で、応募作品の一部を複製・編集して放送・インターネット配信・印刷等を行なうことがあります。

応募作品は「目で聴くテレビ」および
期間限定でYouTubeにて配信させて
いただきます。

2022年度 第19回さかの映像祭 応募用紙

注) 応募申込書はもれなくご記入ください。選択項目はいずれかにチェックを入れてください。

タイ 作品 トル	ふりがな		作品時間(20分以内)		制作年(西暦)	
			分 秒		年	
※数字も含めてすべてにふりがなをつけてください。 ※オープニング等含						
応募 区分	いずれかに	☒	ふりがな			年齢 きこえ
	☐ 個人					ろう・難聴者
応募 区分		☐ 団体	監督名	ふりがな	年齢 きこえ	ろう・難聴者 ☐ 聴者
連絡 先	〒			FAX		
				電話		
				Email		
				携帯アドレス		
作品 データ	■撮影機材			■音声		
	メーカー名 機材名称			☐ なし		
	■編集ソフト			☐ あり		
	メーカー名 ソフト名称					
■著作物の使用 ※「あり」の場合、使用した著作物をご記入のうえ著作権使用に関して処理済・申請中のいずれかを選んでください。						
☐ なし			・名称	著作権者	(処理済・申請中)	
☐ あり → ☐ 音楽 ☐ その他			・名称	著作権者	(処理済・申請中)	
			・名称	著作権者	(処理済・申請中)	
ジャンル	☐ ドキュメンタリー ☐ フィクション … ☐ ドラマ ☐ アニメ ☐ コメディ ☐ その他()					
作品 テーマ	※主旨・キャッチコピーなど 30字以内厳守。宣伝映像やプログラムに使用します。					
作品 内容	※100字以内					
制作 履歴、 自己 紹介						
映像の 使用 承諾 同意 欄	☐ IPTV「目で聴くテレビ」・地上波「目で聴くテレビ」で放送されることに同意します ☐ 「目で聴くテレビ」のアーカイブに追加されることに同意します ※アーカイブは、IPTV「目で聴くテレビ」の受信機所持者のみが見ることができます ☐ YouTubeの配信(期間限定)に同意します					
応募 要項 同意 欄	提出日 ☐ 応募要項に同意します 20 年 月 日					

* ご応募いただいた個人情報については個人情報保護法関係法令等を遵守し、「さかの映像祭」以外の目的に使用することはありません。

第19回さかの映像祭 開催要項

- 1 名 称 「2022年度第19回さかの映像祭」
- 2 目 的 聴覚障害者が制作した映像を公募・紹介することで、聴覚障害者の放送・映像活動を推進し、メディア社会への平等参加を図り、情報バリアフリーをめざし、共に生きる社会の実現に資することを目的とする。
- 3 主 催 第19回さかの映像祭実行委員会
- 4 後 援 一般財団法人全日本ろうあ連盟（予定）
- 5 協 賛 社会福祉法人全国手話研修センター
認定NPO 法人障害者放送通信機構
- 6 日 程 8月～ 映像作品コンクール作品募集
11月14日（月） 締め切り
1月 審査会
1月～3月 応募作品 YouTube で期間限定配信
2月～3月 応募作品 IPTV「目で聴くテレビ」配信
2月19日（日） 特別企画・大賞発表（zoom ウェビナー）
研修センターHP、Facebook で公表

8 内容

第19回映像作品コンクールの実施
応募作品上映および大賞発表（オンラインで実施）
特別企画の実施（オンラインで実施）

9 実行委員会

（1）実行委員（予定）

- ・高田英一（認定NPO 法人障害者放送通信機構理事長）
- ・小出新一（社会福祉法人全国手話研修センター常務理事）
- ・金山智子（情報科学芸術大学院大学教授、同大学産業文化研究センター長）
- ・大舘信広（映画監督、デフムービーエンターテインメントプロディヤ代表）
- ・高山正紀（一般社団法人京都府聴覚障害者協会 府ネット・災害対策部長）
- ・知花可奈子（京都手話通訳問題研究会）
- ・徳永泰子（京都府手話サークル連絡会）
- ・山口都子（京都府手話サークル連絡会）
- ・田原里絵（社会福祉法人京都聴覚言語障害者福祉協会）

（2）事務局

- ・社会福祉法人全国手話研修センター 手話事業課（啓発・普及部門）
- ・認定NPO 法人障害者放送通信機構